

部局長会議 議事概要（４月２８日）

総務部行政経営課

1 日時：令和７年４月２８日（月）午前９時～午前９時２０分

2 場所：第一応接室（本庁舎３階）

3 出席者

- ・部局長会議構成員（警察本部長を除く。総務部危機管理監、農林水産部長及び出納局長は代理出席）
- ・臨時構成員（東京事務所長及び各地域振興局長。鹿角、北秋田、山本及び平鹿地域振興局長は代理出席）

4 議 事

（冒頭、建設部長より状況を説明）

建設部建設政策課の職員が、令和４年度の秋田地域振興局建設部発注の県単道路補修工事及び道路・河川等維持管理業務委託において、転落防止柵の仕様を変更するなどして、特定の事業者の下請け受注を請け負わせたことに対する謝礼（現金）を受け取った収賄の疑いで、４月２６日、午前１０時２０分に逮捕された。

総務部長

- ・昨年同種の事件があった後、建設部では全職員へのヒアリングや書類確認を行ったにも関わらず、今回の事案を発見できなかったことは遺憾である。
- ・建設部だけの問題とするのではなく全庁的に綱紀保持を図る必要があるが、現に建設部において不祥事が連続して発生しているのは、専門職種の人事のあり方も含めた構造上の問題があるのではないかと。

建設部長

- ・昨年の事件においては、必要な書類が添付されていない等の不備があったが、今回はそのような観点のチェックでは、手続き上の不備はなく発見できなかった。もっと違う視点で確認を行っていれば見抜くことができたのではと反省している。
- ・道路・河川の維持管理業務は即応性が求められる専門的な業務であり、そういった仕事で特定の職員に偏る等の問題があった可能性があり、今後検証したい。
- ・建設部において本日の午後に、幹部会議を緊急に招集して対応策を考えていくとともに、警察の捜査に全面的に協力し厳正かつ適正に対処していく。

知 事

- ・大変遺憾な事案がまた発生した。このような事案が頻発するようでは行政への信頼が揺らぎかねないため、不正を見つけていく努力と、不正をそもそも起こさない努力のどちらも強化していかなければならない。
- ・昨年の事件を受け、業務指導チーム等による再発防止に取り組み始めたが、それだけで根絶することは困難である。今回の事案を詳細に把握した上で、同様な事案が発生しないように、より実効性の高い再発防止策を講じていかなければならない。

以上